

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成16年10月21日(2004.10.21)

【公表番号】特表2000-501838(P2000-501838A)

【公表日】平成12年2月15日(2000.2.15)

【出願番号】特願平9-522287

【国際特許分類第7版】

G 0 1 N 33/49

G 0 1 N 15/14

G 0 1 N 33/53

【F I】

G 0 1 N 33/49 H

G 0 1 N 15/14 C

G 0 1 N 33/53 Y

G 0 1 N 33/53 K

【手続補正書】

【提出日】平成15年10月3日(2003.10.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成 1 5 年 1 0 月 3 日



特 許 庁 長 官 殿

1. 事件の表示 平成 9 年特許願第 5 2 2 2 8 7 号
2. 補正をする者
 名 称 アボット・ラボラトリーズ
3. 代 理 人 東京都新宿区新宿 1 丁目 1 番 1 1 号 友泉新宿御苑ビル
 (郵便番号 160-0022) 電話 (03) 3354-8623
 (6200) 弁理士 川 口 義 雄
4. 補正命令の日付 自 発
5. 補正により増加する請求項の数 なし
6. 補正対象書類名 請求の範囲
7. 補正対象項目名 請求の範囲
8. 補正の内容
 (1) 請求の範囲を別紙の通り補正する



方 式 査 査



[別 紙]

請 求 の 範 囲

1. (a) 白血球(WBC)細胞膜への傷害を最小限に抑えながらも溶解成分が赤血球(RBC)を溶解する、RBC溶解成分、有核赤血球(NRBC)および損傷WBCの細胞核を染色する生体核染色試薬成分を含む試薬系を血液サンプルのアリコートと混和する、

(b) 混和したアリコートを、実質的に一時に一細胞ずつ、光学的に励起されている領域を通過させる、

(c) パラメーターとして蛍光(FL)並びに第一および第二レンジ散乱角度の両方における散乱光のうち少なくとも一つのシグナルを得る、

(d) 検定されるシグナルは第二散乱シグナル閾値よりも大きく、同時に該シグナルは第一散乱シグナル閾値あるいはFL閾値のいずれかよりも大きくなければならず、ここで閾値は得られたシグナル中の見かけのFLノイズシグナルを除き、NRBC群シグナルは含むように設定されているロジックにシグナルを適合させることにより、得られたシグナルを検定する、

(e) 得られ、検定されたシグナルからのFLおよび散乱光強度シグナルの三次元プロットを構築する、及び

(f) 構築した三次元プロットおよび検定されたシグナルからWBC、NRBC、損傷WBC、WBCサブクラス(WBC/Diff)を分類し、および各クラスおよびサブクラスの細胞数を測定することを含む、フローサイトメトリによるサンプル中のNRBC、損傷WBCおよびWBCを分類する方法。

2. 散乱角度の第一レンジが約0°から約1°である請求項1の方法。

3. 第一散乱パラメーターが軸方向光損失(ALL)である請求項1の方法。

4. ALLが約0°から約1°の角度で得られる請求項3の方法。

5. 得られたシグナルパラメーターの一つが軸方向光損失(ALL)を含む請求項1の方法。

6. 得られた散乱パラメーターの一つが前方角散乱(FSC)である請求項1の方法。

7. (a) 白血球 (WBC) 細胞膜およびWBC表面抗原への傷害を最小限に抑えながらも溶解成分が赤血球 (RBC) を溶解する、赤血球 (RBC) 溶解成分、有核赤血球 (NRBC) および損傷WBCの細胞核を染色する生体核染料成分を含む試薬系を血液サンプルのアリコートと混和する、

(b) 混和したアリコートを、実質的に一時に一細胞ずつ、光学的に励起されている領域を通過させる、

(c) パラメーターとして、蛍光 (FL) および散乱角のレンジが約0°から約1° および約3° から10° から成る散乱光のうち少なくとも1つのシグナルを得る、

(d) 検定されるシグナルは3° から10° の散乱シグナル閾値よりも大きく、同時に該シグナルは0° から約1° のシグナル閾値あるいはFL閾値のいずれかよりも大きくなければならず、ここで閾値は得られたシグナル中の見かけのFLノイズシグナルを除き、NRBC群シグナルは含むように設定されているロジックにシグナルを適合させて、得られたシグナルを検定する、

(e) 得られ、検定されたシグナルからのFLおよび散乱光強度シグナルの三次元プロットを構築する、及び

(f) 構築した三次元プロットおよび検定されたシグナルからWBC、NRBC、損傷WBC、WBCサブクラス (WBC/Diff) を分類し、およびそれぞれの細胞数を測定することから成る、フローサイトメトリーによるサンプル中のNRBC、損傷WBC、WBCおよびWBCサブクラスを分類する方法。

8. 核染料をヨウ化プロピジウム (PI)、エチジウムブロマイド (EBR)、エチジウムホモダイマー-1 (EthD-1)、エチジウムホモダイマー-2 (EthD-2) およびジエチレントリアミン (DTA) から成る群より選択する請求項1または7の方法。

9. WBC/Diffを測定する前に、測定されたNRBC数を測定されたWBC測定数から差し引く請求項1の方法。

10. さらに、蛍光標識された抗体をサンプルに加え、抗体/サンプル混和物を抗体がその表面抗原結合対と結合するのに十分な時間インキュベートするステップをステップ (a) の前に含む請求項7または9の方法。